

2015年度活動報告書



一般財団法人

カンボジア地雷撤去キャンペーン

Cambodia Mines-remove Campaign

地雷関連施設支援



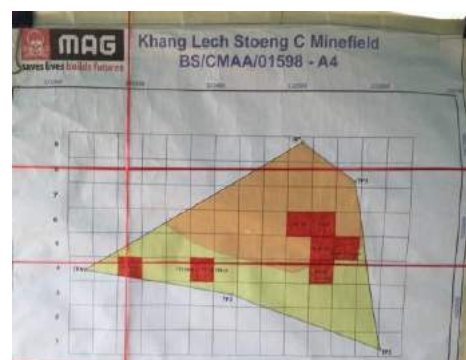
CMCは1998年設立当初から継続して、地雷撤去団体や地雷被害者受け入れ病院への資金援助を行っている。

20次スタディーツアーでは、地雷撤去団体のMAGと地雷被害者がリハビリを行うリハビリテーションセンターへの支援金を手渡した。

MAG Mines Advisory Group

イギリスが運営するNGOで1989年より活動を開始し、カンボジアの他約40か国以上で活動を展開している。

ディマイナー（撤去隊員）には、子供を育てるためディマイナーになった母親や地雷で足を失った被害者も多い。



訪問した地雷原は、タイ国境沿いパイリン地区の「カン レックス トン」。これまでにここで地雷によって44名、不発弾で17名の被害者がでており、うち5名が亡くなった。

2016年1月22日までに撤去と当初はなっていたが、隣接地も地雷原と分かり3月16日まで延期したという。

PRC Physical Rehabilitation Center

元々は赤十字が運営していたセンターで、現在はカンボジア政府へと徐々に移行をしている。

ここ数年は交通事故によって来る患者が増えたが、多くの患者は地雷によるものであるとの説明を受けた。

カンボジア北西部には地雷被害者のための施設がほとんどなく、遠方から来る患者も多い。



写真左：彼は地雷被害に遭うも時間がなかったため、施設を訪れることができなかった。そのため、自分自身で作った義足を25年もつけていた。

写真右：施設には女子の車椅子バスケットボールチームがあり、マレーシアなどの海外のチームと試合をすることで、患者のモチベーションを上げているとのこと。

地雷原での教育支援

- **CMCコーントライ夢中学校** (2008年落成/協力：佐世保青年会議所)



卒業証書授与



伝言ゲームで交流

中学校建設後も毎年訪問いただいている佐世保青年会議所の皆様が、今年度も4月、9月と訪問していただいた。

伝言ゲームを行い交流するだけでなく、住民に学校の近況、抱えている問題やセキュリティーに関しての話し合いも行われました。

新しい活動で新しい情報を知り、大変有意義な話し合い、交流になりました。

- **CMCポップイ安倍小学校** (2004年落成/協力：入水寺 故安倍量基住職)



12月ツアーにて



貯水タンク完成

12月のツアーにて、ひまわり会の皆様が訪問され、現地の状況を視察されたり貯水タンクへの寄付を約束されました。

2月に貯水タンクは完成したため、乾季の水不足に悩まされることなく、勉学に励むことができます。

きれいな水を飲めるようになった子供たちは大喜びです。

- **CMCトゥールポンローみおつくし中学校**

- (2010年落成/協力：大阪西ワイズメンズクラブ 株式会社データ・マックス)



卒業証書授与



プノンペン王宮前にて

トゥールポンローみおつくし中学校は、サッカーが強いためW杯二次予選前にあったサッカーウィークから参加させていただいた。

プノンペンに行ったことがある生徒は一人もおらず、サッカーだけでなく観光も大変楽しむことができた。

参加した生徒は、勉強してトゥールポンローの村をプノンペンのように立派にすると語ってくれた。

ラジオ放送「ボイスオブハート」

地雷被害者の心のケアをめざし、2005年にスタートさせたラジオ番組「ボイス・オブ・ハート」。2015年度は、2015年10月18日～2016年1月10日まで計12回放送し、地雷被害やハンディキャップを負いながらも社会で活躍する方々を招き、現在の活躍や将来の夢について話していただきました。



ラジオスポンサー（敬称略・順不同）

- ・新日本製薬株式会社
- ・AEON MALL Phnom Penh
- ・個別指導塾スタンダード
- ・LAN PROPERTY
- ・Phnom Penh Commercial Bank
- ・善隣教

សំឡេងចេញពីចេះដូង 2015-2016
 ការផ្សព្វផ្សាយសោយធនពិការសោយសារ
 គ្រាប់ចិនដែលធ្វើសកម្មភាពក្នុងសង្គម
Voice of Heart

ប្រចាំដំបូង
FM 91 MHz
 ម៉ោង 13-14 រៀបរាប់ស្តីអំពីគុ
 មាតិកា 18 ខែតុលា ឆ្នាំ 2015

បុគ្គលិកមានជ័យ
FM 96.5 MHz
 ម៉ោង 19-20 រៀបរាប់ស្តីអំពីគុ
 មាតិកា 15 ខែវិច្ឆិកា ឆ្នាំ 2015

ស្បៀងកម្ម
FM 97.5 MHz
 ម៉ោង 13-14 រៀបរាប់ស្តីអំពីគុ
 មាតិកា 15 ខែវិច្ឆិកា ឆ្នាំ 2015

កម្មវិធីសំឡេងចេញពីចេះដូងទទួលបានការឧបត្ថម្ភដោយ

個別指導塾 スタンダード	ពាណិជ្ជកម្ម ពាណិជ្ជ Phnom Penh Commercial Bank	AEON MALL AEON MALL Phnom Penh	LAN PROPERTY Let's go with intention
Zenrinkyo 善隣教	新日本製薬 SHINNIHON SEIYAKU	CMC Cambodia Mine-removal Campaign TEL: 096-41 88 602 Email: cmcambodia@gmail.com URL: http://cmc-east.jp	



一年前、被害に
 遭ったパイ・ヘイ
 ンさん（42）。
 将来の不安からか、
 放送中に涙する場
 面もありました。



詩の朗読はいつも感動的でした



CATIC代表 教来石様が出演されました。
 カンボジアでの活動や苦悩、目標について熱く
 語っていただきました。
 CMCには多種多様な職業の方が携わっているこ
 とを実感いたしました。

聴取者へアンケート

障害	障害有
有効回答	145

		回答数	
Q1	VOICE OF HEARTをどのくらい聞いたことがありますか？	少しだけ	10
		1～2	107
		3～8	21
		8回以上	7
Q2	番組を聴いて地雷の危険性について情報を得ましたか？	特に何も	1
		少しだけ	2
		ある程度	56
		たくさん	25
		以前より知っていた	60
Q3	番組を聴いて自分の生活で変わったことはありますか？	特になし	0
		少し変わった	39
		変わった	62
		とても変わった	44
Q4	番組を聴いて前向きに考えるようになりましたか？	特になし	0
		少し	22
		前向きになった	50
		とてもなった	73

考察

障害のある方へのインタビューでは、自分の親族や友達を出ている回を聴く人が多かったため、継続して聴いてもらうことができなかった。

しかしながら、聴いた回数が数回にも関わらず前向きになった・生活が変わった人は大多数になった。障害を抱えふさぎ込んでいた人もいたらしいが、ラジオを聴いた後、少しずつだが地域集会に出席するなど行動するようになったとの報告もうけた。

同じ障害を持った人がラジオを通し多くの人につらかった過去や現在を語ることで、共感を得るとともに視聴者を元気づけた。

聴取者へアンケート

障害	障害無し
有効回答	459

		回答数	
Q1	VOICE OF HEARTをどのくらい聞いたことがありますか？	少しだけ	72
		1～2	258
		3～8	174
		8回以上	22
Q2	番組を聴いて地雷の危険性について情報を得ましたか？	特に何も	30
		少しだけ	52
		ある程度	120
		たくさん	219
		以前より知っていた	38
Q3	番組を聴いて自分の生活で変わったことはありますか？	特になし	21
		少し変わった	101
		変わった	168
		とても変わった	169
Q4	番組を聴いて前向きに考えるようになりましたか？	特になし	105
		少し	142
		前向きになった	175
		とてもなった	37

考察

障害がある方に比べ、地雷への関心が低いことが明らかとなった。カンボジアに地雷が埋められていた過去を忘れていた人も多くいたことには驚愕した。特に10代から20代は知らなかった人が多くいることが判明した。

地雷が埋められた悲しい過去を直面するなど、前向きには考えにくい部分があることや、障害者に対して憐れむ人が多数いた。しかし、多くの方がそういった障害者と接するとき次からは心を改めたいと感想を述べてくれた。

NGO駐在員と行く！夏休みカンボジアツアー 2015

9月6日～10日 11名参加

訪問場所：アキラ地雷博物館、鬼一二三日本語教室、義足リハビリセンター、トゥールポンロー中学校
トンレサップ湖、孤児院、アンコールワット遺跡群、他



鬼一二三日本語教室にてドネーション

短い日程でいかにカンボジアを体験していただけるかを
試行錯誤しながら、ツアーを計画いたしました。

鬼一二三日本語教室では夢や希望を持った同年代の人た
ちに触れることで、参加者の皆さんも感化されたようです。

来年度はさらに地雷に焦点を当ててツアーを開催してい
こうと考えております。



トゥールポンロー中学校で鬼ごっこ



孤児院にてデコレーションを体験

地雷被害者就業支援としての「さおり織り」



地雷被害者など障がい者の自立支援に活用されている「さをり織り」。
その普及の為に、現在カンボジアで「さをり織り」の作品を作っ
ているアマラとロットナ。

KIZUNA FESTIVAL 2016に出展 (写真左)
プノンペンテレビ番組に出演 (写真中央)



オーナーに製品を見てもらいニョニョムショップ
での販売や実演、雑誌上での広報などについて相談。

ワールドカップサッカー二次予選 サッカーウィーク参加

11月13日～18日 トゥールポンロー中学校（生徒15名・先生2名）

11月16日～18日 コートライ中学校（生徒36名、先生3名）

訪問場所：オリンピックスタジアム、ウェスターンスタジアム、トゥールスレーン収容所、
国立初物館、王宮前、セントラルマーケット、プノンペンタワー、イオンモール、他



オリンピックスタジアムにて
日本対カンボジアを観戦



ウェスターンスタジアムにて
アビスパ福岡 v s カンボジアタイガーの試合を観戦



イオンモールにて集いの乾杯

地雷原の子供たちは修学旅行がないため、サッカーの対戦のお祝いも含め、首都のプノンペンへお勉強へ。

訪問した先々で驚きの連続だったようです。エレベーターに乗ったことがない、ケチャップを初めて食べた、プノンペンタワーのような高層ビルを初めて見た・上がったなど、こちらも驚かされた。

トゥールスレーン収容所を訪れた際は、「この歴史を繰り返さないために、勉強を頑張る」と伝えていただきました。

両校の校長先生は、子供たちがこれほど笑顔なのは見たことがない。CMCありがとうございます。と何度も言っていたことが胸に残ります。

単なるツアーではなく、カンボジアの歴史、そしてどれほど首都が発展しているかを目で見ることができ、彼らはこれからの勉強に生かすことができると強く感じました。



王宮前にて

第19次カンボジアスタディーツアー2016

2月22日～3月1日までCMC主催のスタディーツアーを開催。6名が参加。

訪問場所：トゥールスレーン収容所、MAG地雷原、アキラ地雷博物館、エマーゲンシーホスピタル
ポップイ安倍小学校、コントライ夢中学校、トゥールポンローみおつくし中学校、義足リ
ハビリセンター、アンコールワット、他



MAGのディマイナーと



地雷探索中



MAGへのドネーション



コントライ中学校にて全員集合



訪問2日前に事故に遭われた地雷被害者



トゥールスレーン収容所にて



地雷被害者ラーさんと共に



地雷博物館にて



歯磨き指導（平山恵理子、緒方愛）

講演活動、国際理解授業

2015年度 講演一覧

6月8日	愛知県立半田農業高校	9月11日	壱岐中学校	12月5日	北九州市立 穴生中学校
6月10日	箱崎清松中学校	10月1日	名古屋市立名東小学校	3月13日	松島公民館
6月12日	百道中学校	10月13日	西宮市立深津中学校		
6月21日	南山中学・高等学校	10月24日	レオ秋季研修大会		
6月23日	福岡市立横手中学校	10月31日	福岡県立修猷館高校		
6月24日	福岡市立友泉中学校	11月25日	地球市民講座2015		
6月26日	九州国際大学	11月27日	ひまわり会		
6月29日	国際交流団体IFP	11月30日	福岡教育大学		
7月10日	白河市立白河第二中学校	11月30日	名古屋市立駒方中学校		
8月5日	大阪市立梅南中学校	12月1日	異業種交流会「N会」		
8月9日	能古島自然教室	12月2日	飯塚市立二瀬中学校		

世界にも目を向ける地球人としての視点を

CMCでは小学校から大学、行政・諸団体等へ、平和・人権・国際協力などに関する講演や授業の講師派遣も行っています。日本では二ニュースにならない地雷被害の現状や、地雷模型を使った説明を取り入れた授業を展開します。

実際に現地で活動している国際NGOだからこそ、現地の状況や本当に必要な支援とは何かを伝えることができます。

また、日本各地にボランティアで関わっているCMCメンバーがおりますので、全国各地で講演を行っています。



九州国際大学にて講演



愛知県立半田農業高校にて講演



白河市立白河第二中学校にて講演



大阪市立梅南中学校にて講演



福岡市立壱岐中学校にて講演



福岡教育大学にて講演



飯塚市立二瀬中学校にて講演

2015年度 書き損じハガキ回収キャンペーン ご報告

2015年4月1日～2016年3月31日

【回収結果(2016/3/31時点)】

ご支援者 学校/団体様：**180**

個人様：**621**

ハガキ

3,409,542円

83,706枚分

切手

824,174円

テレカ

213,684円

1,028枚分

総額 **4,447,400円**

※受取分の総計ではなく、集計した分の合計になります。未開封の分は集計後加算されます
ご支援頂いた皆様誠にありがとうございました。頂いた支援金の寄付先を報告いたします。

【寄付先】 (2016年2月スタディツアーにて)

寄付額：**600,000円 (\$5,000)**

1\$: 120円換算

➤MAG (Mines Advisory Group)

イギリスが運営するNGOで1989年より活動を開始し、カンボジアの他約40ヶ国以上で活動を展開している。
今年度はCMC大分事務局責任者の羽田野氏よりMAGが作業中の地雷原にてドネーションが行われた。



支援金は、CMCの現地活動にも役立っています

CMCは現地に事務所を置き、今のような支援が必要かを考え様々なプロジェクトを実施しています。

ラジオ番組の制作・放送



一年前、被害に遭ったパイ・ヘインさん（42）。
将来の不安からか、放送中に涙する場面もありました。

地雷被害者の心のケアをめざし、2005年にスタートさせたラジオ番組「ボイス・オブ・ハート」。2015年度は、2015年10月18日～2016年1月10日まで計12回放送し、地雷被害やハンディキャップを負いながらも社会で活躍する方々を招き、現在の活躍や将来の夢について話していただきました。

地雷被害者のメンタルケアを目的とし、被害者の心の声を紹介。被害状況や被害に合わないための注意喚起、就業支援などの情報提供なども行っています。

学校の運営



CMCポップイ安倍小学校
(2004/7月落成)



CMCコーントライ夢中学校
(2008/9月落成)



CMCトゥールポンロー
みおつくし中学校
(2010/12月落成)

イベント



5月9、10日 国際協カフェスin能古島

2015年度も多くのイベントへ参加し、CMCの知名度や認知度を高めることが出来ました。国際協カフェスタin能古島では多くのボランティアの方々にご参加頂き、CMCは数多くの人々に支えられていることを再認識しました。

【参加イベント一覧】

- 5月9日、10日
「2015国際協カフェスin能古島」
- 5月17日
「唐津チャリティフェスティバル」
- 10月4日
「ハートフルフェスタ福岡2015」
- 10月25日
「春日いきいきフェスタ2015」



10月25日 春日いきいきフェスタ

【チャリティー野球】

福岡ソフトバンクホークスマーケティング（株）のご協力の下、チケット1枚につき、500円がCMCへの寄付になるチャリティ試合を実施。



【CMCチャリティゴルフ】

CMC支援者・団体の方々を中心として多くの参加を頂きました。天候にも恵まれ盛況でした。（参加者74名）



決 算 報 告 書

(第 5 期)

自 平成27年 4月 1日
至 平成28年 3月31日

一般財団法人カンボジア地雷撤去キャンペーン

福岡市早良区西新1-7-10-702

電話 : 092 - 833 - 7676

貸借対照表

平成28年 3月31日 現在

一般財団法人カンボジア地雷撤去キャンペーン

(単位: 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	1,788,755	【流動負債】	271,360
現金及び預金	1,788,755	未払金	118,336
		未払法人税等	71,000
		預り金	82,024
		負債の部合計	271,360
		正味財産の部	
		【正味財産】	1,517,395
		剰余金	1,517,395
		その他剰余金	1,517,395
		繰越剰余金	1,517,395
		正味財産の部合計	1,517,395
資産の部合計	1,788,755	負債及び正味財産合計	1,788,755

事業会計収支計算書

自 平成27年 4月 1日
至 平成28年 3月31日

一般財団法人カンボジア地雷撤去キャンペーン

(単位： 円)

科 目	金 額	
【収入】		
寄 付 金 収 入	14,587,080	
事 業 収 入	8,072,766	
売 上 高 合 計		22,659,846
【原価】		
当 期 仕 入 高	3,637,666	
合 計	3,637,666	
原 価		3,637,666
売 上 総 利 益 金 額		19,022,180
【事業費及び管理費】		
事 業 費 及 び 管 理 費 合 計		21,347,661
営 業 損 失 金 額		2,325,481
【その他収入】		
受 取 利 息	296	
雑 収 入	2,009	
営 業 外 収 益 合 計		2,305
【その他費用】		
支 払 利 息	51,486	
営 業 外 費 用 合 計		51,486
経 常 損 失 金 額		2,374,662
税引前当期純損失金額		2,374,662
法人税、住民税及び事業税		71,000
当 期 純 損 失 金 額		2,445,662

事業費及び管理費内訳書

自 平成27年 4月 1日
至 平成28年 3月31日

一般財団法人カンボジア地雷撤去キャンペーン

(単位： 円)

科 目	金 額
給 料 手 当	5,521,000
雑 給	6,000
法 定 福 利 費	1,016,018
福 利 厚 生 費	23,250
広 告 宣 伝 費	66,686
接 待 交 際 費	321,899
会 議 費	62,791
旅 費 交 通 費	1,251,339
通 信 費	521,651
販 売 手 数 料	31,000
消 耗 品 費	233,035
事 務 用 消 耗 品 費	30,050
水 道 光 熱 費	113,756
新 聞 図 書 費	9,589
諸 会 費	19,000
支 払 手 数 料	182,572
車 両 費	406,351
地 代 家 賃	996,000
賃 借 料	247,961
リ ー ス 料	580,860
保 険 料	151,770
租 税 公 課	101,500
寄 付 金	2,959,610
イ ベ ン ト 経 費	973,335
現 地 活 動 費	5,207,572
雑 費	313,066
事業費及び管理費合計	21,347,661

株主資本等変動計算書

自 平成27年 4月 1日
至 平成28年 3月31日

一般財団法人カンボジア地雷撤去キャンペーン

(単位： 円)

【正味財産】

資 本 金	当期首残高			0
	当期末残高			0
剰 余 金				
その 他 剰 余 金				
繰 越 剰 余 金	当期首残高			3,963,057
	当期変動額	当期純利益金額		-2,445,662
	当期末残高			1,517,395
利益剰余金合計	当期首残高			3,963,057
	当期変動額			-2,445,662
	当期末残高			1,517,395
株主資本合計	当期首残高			3,963,057
	当期変動額			-2,445,662
	当期末残高			1,517,395
正味財産の部合計	当期首残高			3,963,057
	当期変動額			-2,445,662
	当期末残高			1,517,395